ご案内

中学生3R教室

【ごみを燃やして電気を作る！清掃工場の仕組みを学ぼう】

清掃工場では、ごみを燃やした時に発生する熱で蒸気を作り、発電したりプールの水を温めるなど「熱エネルギーのリサイクル」に取り組んでいます。普段見ることのできない清掃工場の内部を見学し、その仕組みを理解しながら、リサイクルの大切さを学びます。

対市内在住の中学生
日7月31日（木）午前9時～正午
場町田リサイクル文化センター
定20人（抽選）
申教室名・参加者全員の住所・氏名（ふりがな）・電話番号・中学校名・学年を明記し、7月22日まで（必着）にハガキまたはFAXで3R推進課（〒194―0202、下小山田町3160、FAX797・5374）へ。
問3R推進課☎797・0530

6月23日～29日は 男女共同参画週間

男性と女性が、職場や学校、地域や家庭で、それぞれが持つ個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」。その実現のためには、国や市だけでなく、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

この機会に、私たちの身近な男女のパートナーシップについて、考えてみませんか。

問男女平等推進センター☎723・2908FAX723・2946

ごみ減量のアイデア募集

ごみを出さない生活の知恵、効率のよい買い物術、生ごみの水切りアイデア、素材使い切り料理のレシピなど、家庭ですぐにできそうなちょっとした工夫や取り組みなどを年間通して募集します。

いただいたアイデアは、まちだごみ情報紙「ごみナクナーレ」や町田市ホームページで紹介します。

※7月4日までに応募いただいたアイデアのいくつかは、「ごみナクナーレ」8月21日号で紹介します。掲載された方には、紙パックをリサイクルした町田市里帰りトイレットペーパー（12ロール）をプレゼントします。

申ごみ減量アイデアの内容・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記し、ハガキまたはFAXで3R推進課（〒194―0202、下小山田町3160、FAX797・5374）へ。
問3R推進課☎797・0530

町田市常設エリア型冒険遊び場活動団体を募集します

7月19日～2015年3月31日の期間、市が指定するエリア（芹ヶ谷公園内）で冒険遊び場を開催する団体を募集します（年間208回以上実施、土・日曜日のいずれかは必ず開催等の要件有り）。

※募集要項・必要書類等は、6月23日から児童青少年課（市庁舎2階）で配布します。

申6月23日～7月4日の平日、午前9時～午後5時に直接児童青少年課へ。

【町田市冒険遊び場活動補助金説明会を開催】

市では、放課後や学校休業日に市内の公共施設等を活用し、子どもが自由に利用できる冒険遊び場（自然を残す広場等でプレーリーダーの指導のもと、子どもが自己の責任で遊ぶことができる場）を運営する地域住民に対し、活動経費を一部助成しています。

今回、その説明会を開催します。

※7月から一部制度が変更になります。

日6月27日（金）午前10時から
場市庁舎
申電話で児童青少年課へ。

◇

問児童青少年課☎724・4097FAX050・3101・8380

募集します！町田の名産品

「町田市名産品」は、町田市にふさわしい要素を有する食品や工芸品で、町田市名産品等推奨委員会が認定し推奨しています。

現在の名産品の推奨期間が、8月31日で満了するため、新たな名産品の選定に向けて、食料品等を募集します。

名産品は、「市庁舎内コンビニエンスストア」「名産品ショップまちだ（ぽっぽ町田1階）」「名産品の店まちだ心和（小田急線町田駅西口タクシー乗り場前）」での販売や「まちだ名産品のれん会」による販売促進活動を通じ、町田ブランドとして市内外に広く販売促進していきます。

推奨期間9月1日～2016年8月31日の2年間
募集基準次の基準を満たすこと ①市内で生産・製造（加工）される食品または工芸品で、名称・意匠及び材料が町田市にふさわしい要素を有する②独自性のあるもの③市内で継続して1年以上の営業実績があり、継続的に店舗等での販売、提供ができる
※出品は1事業所3点以内、出品料は無料です。
認定料1品目1万円
※審査会で認定された場合にご負担いただきます。
申申請書（町田商工会議所で配布、同会議所ホームページでダウンロードも可）に必要事項を記入し、6月23日～7月11日午後5時に、直接町田市名産品等推奨委員会事務局（町田商工会議所内）へ。
問同事務局☎724・6614、町田市産業観光課☎724・2129FAX050・3101・9615

離職した方に家賃を支給します

次の方に家賃を支給し、住宅と就労機会の確保に向けた支援を行っています。

対次の要件をすべて満たす方①離職後2年以内②65歳未満③生計維持者④常用就職の意欲がある⑤世帯の収入・預貯金の合計が基準以下
※その他にも要件がありますので、お問い合わせ下さい。
支給額家賃月額（世帯の人数で、上限有り）
支給期間原則3か月間（一定の条件を満たす場合は、最大9か月まで延長可）
問生活援護課就労・住宅相談担当（市庁舎7階）☎729・7670FAX729・7671

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

日本遺族会では、2014年度「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

※締め切りや日程等は実施地域により異なります。詳細は（財）日本遺族会事務局（☎03・3261・5521）へお問い合わせ下さい。

対戦没者遺児
場旧満州、旧ソ連、マリアナ諸島、東部ニューギニア、西部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、トラック・パラオ諸島、フィリピン、ソロモン諸島、ミャンマー、台湾・バシー海峡、インド、中国、ビスマーク諸島、マーシャル・ギルバート諸島
費9万円
申電話で東京都遺族連合会（☎03・3812・1796）へ。
問福祉総務課☎724・2537FAX050・3101・0928

新卒者向け合同企業説明会

東京しごとセンター多摩との共催です。

対2015年3月卒業予定の大学・大学院・専修学校等の学生及び、2012年3月以降に卒業した就職活動中の方
日7月8日（火）午後1時～4時30分
場京王プラザホテル多摩（多摩市）
定200人程度（申し込み順）
申電話で東京しごとセンター多摩（☎042・329・4524）へ。
問産業観光課☎724・2129FAX050・3101・9615

出張教育相談

不登校、体罰、勉強や進路の悩み、親と子の関係等でお困りの方は、お気軽にご相談下さい。秘密は厳守します。

時間午前10時から、11時から（いずれも50分間）

7月1日（火）＝堺市民センター
7月8日（火）＝山崎小学校相談室
7月10日（木）＝鶴川市民センター
7月15日（火）＝南市民センター
7月17日（木）＝なるせ駅前市民センター
7月22日（火）＝小山市民センター

申事前に電話またはFAXで教育センター（☎792・6546FAX791・0359）へ。

ミントの香りですっきり！ハッカ湯を体験しよう

市内2か所の銭湯で「ハッカ湯」を実施します。

日7月6日（日）午後4時～11時
場大蔵湯（木曽町522、☎723・5664）、金森湯（金森3―22―21、☎796・5926）
入浴料大人450円、小学生180円、未就学児80円
問産業観光課☎724・2129FAX050・3101・9615

国際麻薬乱用撲滅デー啓発イベントを開催

6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」にちなみ、薬物乱用防止の啓発イベントを実施します。

薬物乱用防止に関するパネルや、昨年度の薬物乱用防止啓発ポスター・標語の優秀作品などを展示します。

日6月23日（月）～7月4日（金）の平日、午前8時30分～午後5時（7月4日は午後4時まで）
場イベントスタジオ（市庁舎1階）
問保健企画課☎724・4241FAX050・3101・8202

ご参加を催し

子育てママのしゃべり場in町田

普段思っていることを話せる子育てママのしゃべり場が、町田地域に出張します。

対市内在住の乳幼児を子育て中の保護者（保育有り）
日7月9日（水）午後2時～3時30分（予定）
場町田市民フォーラム
講ソーシャルワーカー・辻野恵子氏
定10人（抽選）
申6月25日～7月2日に電話で町田地域子育て相談センター（☎710・2747）へ。FAXでのお問い合わせはFAX722・2685へ。